

日本工学院専門学校理学療法学科

紀要投稿規定

1. 投稿資格

著者及び共著者は原則として、日本工学院専門学校の専任教員、非常勤講師とする。ただし依頼原稿の際にはこの限りではない。

2. 発行 紀要は年1回発行する。

3. 投稿原稿の種類

(1) 投稿は、本校の学術研究の発展に寄与する総説、原著論文、報告（調査報告、実験報告、実践報告）、短報、資料、講義ノート、研究ノートのいずれかとし、未発表のものに限る。

(2) 論文の規程枚数は、総説、原著論文、報告は12800字以内を原則とする（400字詰め原稿用紙32枚以内、図表1枚につき原稿用紙1枚とする）。短報については、4800字以内（400字詰め原稿用紙12枚以内）とする。講義ノート、研究ノートについては、8000字以内（400字詰め原稿用紙20枚以内）とする。

なお、論文種別を問わず、要旨（400字程度）をつけること。また、原著論文には、論文文末に英文要旨（400語程度）をつける。

(3) 投稿の手続き

別紙の投稿申し込み用紙に記入し、編集委員会へ提出する。締切日などは編集委員会より随時通知する。

4. 倫理規定

ヒトを対象にした研究はヘルシンキ宣言の精神に基づき、また動物実験は「大学等における動物実験の実施に関する基本的な考え方について」（学術審議会）の主旨にそったものとする。また、本文にはその旨を記載する。

5. 投稿

(1) 投稿希望者は、紀要委員会が実施する投稿希望調査時に、必要書類を添えて提出する。

(2) 投稿原稿は執筆要領に従ったものでなければならない。

(3) 原稿は、1部と記憶媒体を紀要委員会に提出する。締め切り日を過ぎて提出された原稿は次号に回される場合がある。

6. 原稿の審査及び採否

原稿の採否は、査読を経て編集会議で決定し通知する。

7. 校正

著者校正は1回のみとし、校正の際の加筆は原則として認めない。

8. 別刷り

別刷りは、有料とし、著者の希望部数分、実費にて徴収する。なお、最終校正時に希望をとる。

9. 著作権

論文等の著作権（著作権法27条翻訳権、翻案権等28条二次的著作物の利用に関する原著作者の権利）は、日本工学院専門学校に帰属する。

原稿の執筆要領

1) 常用漢字、現代仮名遣い、算用数字を用い、簡潔に記述する。句点にはピリオド（.）、読点にはコンマ（,）を使用する。

2) ワードプロ原稿での執筆・投稿に際して。

a) 書式は、別紙の通りとし、図・表、脚注、文献はあらかじめ文中に挿入する。

和文表題、英文表題、和文著者名・英文著者名（筆頭著者および共著者全員）、和文・英文職種（MD、PTなど）、和文所属名、英文所属名、所属住所（郵便番号も明記）とキーワードを3語以内、希望原稿種類（原著、短報など）を明記する。

b) 文章は2段組で打ち、1段48行とする。各見出しは、文頭1文字空ける。

c) 改行の場合は、必ず文末に（強制）改行マークを打つ。

d) 記憶媒体には、論文名・著者名と共に使用OS、ソフト名（ワープロソフト、表計算ソフト等）、フォーマット形式を必ず明記する。

e) 数字や欧文は半角文字を使用し、単位記号は原則として欧文半角文字の組み合わせで打つ（例えば、"mg"という文字では半角のmとgを組み合わせる。そうしないと機種によって変換不能で空白文字となるため）

f) 肩付きや下付の文字や数字など（H₂Oなど）もうまく変換できないことがあるため、こうした表記を使う場合には、ハードコピーにマーカーなどで印を付けておく。

3) 文献は次の様式によって記載する。

a) 文献のうち、引用文献は引用箇所の肩に1)などの番号で示し、本文原稿の最後に番号順に記載する。参考文献は著者名のアルファベット順に列記する。

b) 文献は引用のみとし、本文の引用順に並べ、筆頭者から3名までは著者名を記載し、4名以上は「・他」もしくは「, et al」とする。

なお、記載方法は下記の例示を参考とする。

①雑誌の場合

著者名：表題名．雑誌名，巻（号）：ページ，発行西暦年．

[例]

金原一宏，菅原仁，坂口光晴・他：腰椎間歇牽引療法が腰椎分節可動性に及ぼす影響．日本物理療法学会誌，11(1)：29-34，2004．

Wong AM, Leong CP, Chen CM, et al. : The traction angle and cervical intervertebral separation . Spine, 17(2) : 136-138, 1992.

②単行本の場合

著者名：表題名．書名（版），（編者名），発行所，発行地，発行西暦年，ページ．

[例]

嶋田智明：電気刺激療法．理学療法ハンドブック第2巻，（細田多穂，柳澤健編），協同医書出版，2000，pp721-747．

③訳本の場合

原著者名：書名（版），発行所，発行西暦年（訳者名：表題名．書名，発行所，発行地，発行西暦年，ページ）．

[例]

Michelle HC（編著）：Physical Agents in Rehabilitation from Research to Practice, WB Saunders, 1999（真野行生，渡部一郎（監訳）：根拠・意思決定・臨床適応．EBM物理療法，医歯薬出版，2003，pp215-269）．

投稿先：

<日本工学院専門学校理学療法学科紀要委員会>

編集委員 菅原 仁

日本工学院専門学校

〒144-8655 東京都大田区西蒲田 5-23-22

Tel: 03-3732-1129 FAX: 03-3732-1147

(紀要委員会)

紀要編集委員長 宮崎 貴朗

同 編集委員 中山 孝

吉田 真一

菅原 仁